

一般社団法人日本口蓋裂学会

次世代育成事業 - 若手研究者短期海外研修奨励制度募集開始に関するお知らせ

海外研修奨励制度委員会
委員長 隅田 由香

口唇裂・口蓋裂医療の発展に寄与する国際的・学際的な研究者の育成を振興する事業として、一般社団法人日本口蓋裂学会若手会員の海外研修を促進するため、若手研究者海外研修奨励制度を設立いたしました。申請を希望する会員の皆様におかれましては、下記概要をご熟読のうえ申請をお願いいたします。

1. 趣旨および概要

国際学会開催を控えた本学会において、口唇裂・口蓋裂医療の発展に寄与する国際的・学際的な研究者の育成を振興し、施設間の連携を強めるべく事業として、一般社団法人日本口蓋裂学会若手会員の海外研修を促進する、若手研究者海外研修奨励制度を設立する。

2. 応募資格

- (1) 一般社団法人日本口蓋裂学会の若手会員 (35 歳以下で、大学院博士課程在籍中の者)
- (2) 一般社団法人日本口蓋裂学会の若手会員 (35 歳以下で、会員歴 5 年以上の者)

3. 採択件数・援助内容

採択件数は総計 3 件以内とし、応募資格の (1) ~ (2) の項目ごとに 2 件以内とする。
援助内容は往復の航空券ならびに諸費用を支給するが、研修地域ごとに上限を設ける。

4. 研修先・研修期間・研修予定内容・コーディネータ

研修施設：カルフォルニア大学サンフランシスコ校 (アメリカ)

Prosthodontics Faculty Clinic UCSF Dental Center,
UCSF Craniofacial Center - Mission Bay

日程：2018 年 12 月 10 日から 12 日。

受け入れ先担当者：Arun Sharma 教授 (Clinical professor and director of the residency program in prosthodontics at the UCSF School of Dentistry)

研修予定内容：

- 12 月 10 日 月曜日 午前 7 時 15 分より Sharma 教授による抄読会に参加、および補綴科見学
- 12 月 11 日 火曜日 午前 8 時 30 分より Sharma 教授の顎顔面補綴治療を見学
- 12 月 12 日 水曜日 午前 8 時より UCSF 頭頸部カンファレンスに参加、および補綴科見学

コーディネータ：隅田 由香先生 (東京医科歯科大学大学院顎顔面補綴学分野)

引率者 (予定)：隅田 由香先生 (東京医科歯科大学大学院顎顔面補綴学分野)

5. 応募方法

- (1) 募集時期 2018 (平成 30) 年 5 月 20 日 (日)
～ 2018 (平成 30) 年 7 月 20 日 (金) (必着)

(2) 応募書類提出先

〒135-0033

東京都江東区深川 2-4-11 一ツ橋印刷 (株) 学会事務センター内

日本口蓋裂学会事務局 海外研修奨励制度委員会 宛

※提出書類は、書留またはそれに準じる方法で、上記事務局 (海外研修奨励制度申請と朱書) へ郵送して下さい。

(3) 応募書類

本学会指定の ①申請書 (様式 1), ②研修計画書 (様式 2-1, 2-2), ③推薦状 (様式 3, 所属施設の指導教授, 分野長, 部長, 施設長, 事業所長, 等の責任者から本学会理事長あての推薦状とし, 合格した場合の渡航許可の内容を含むもの), ④写真 (最近 6 か月以内に撮影したもので, 4.5cm×3.5cm, 上半身, 正面, 脱帽, 裏面に国籍および氏名を記入し, 申請書所定の場所に調布のこと), ⑤各種証明書 (大学院在籍証明書, 大学院修了証明書, 学位記 (写), 認定証明書 (写) などの該当する証明書), ⑥パスポート (写), ⑦業績目録 (様式 4)

6. 審査・選考方法

本学会海外研修選考委員会による一次書類審査合格者に対し二次面接審査を実施した後、派遣候補者を決定し、理事会にて承認する。

7. 注意事項

- (1) 提出書類は、一切返却しない。
- (2) 申請者は、指定研修先について、あらかじめ熟知しておくことが望ましい。
- (3) 本研修には、本学会が選任したコーディネータが引率者として研修に同行するので、研修期間中はコーディネータの指示に従うこと。
- (4) 研修終了後、成果報告書を提出し、学術大会において成果発表等を行う。

8. お問い合わせ先

一般社団法人日本口蓋裂学会事務局

TEL: 03-5620-1953 / E-mail: jclp-service@onebridge.co.jp